

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

令和5年8月28日

2. 認定事業適応事業者の名称

アイシン軽金属株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

（1）事業適応に係る事業の目標

申請者は、CO₂削減を重要経営課題の一つに位置付け、2030年度までに2013年比で50%削減することを目標としている。今回の計画では、アルミダイキャスト用溶解炉設備をエネルギー効率の優れた設備に更新することで、製品の製造時に排出されるCO₂を削減し、炭素生産性の向上を図る。

（2）その事業の生産性を相当程度向上させること又は生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2024年度（目標年度）までに炭素生産性を17.7%向上させることを目標とする。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度（目標年度）に経常利益を計上することを目標とする。

（4）事業適応の種類

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5）計画の対象となる事業

自動車部品用アルミダイキャスト部品（3113）

（6）事業適応の具体的内容

計画初年度では、DC第3工場で使用している溶解炉を更新する。現在の溶解炉は貯湯量が多く、老朽化も進み、原単位が悪くなっている。今回計画の更新炉では、従来の溶解炉に比べ、37%の原単位向上による省エネ性向上仕様を盛り込んで導入し、CO₂排出量を減少させる。目標年度にはリターン材の破碎機導入により、溶解効率を向上させると同時に生産ラインとの連動性を図り、ライン稼働に合わせた最適溶解を行う。また、オンサイトPPA導入や再生可能エネルギー由来の活用により、更にCO₂排出量を減少させ炭素生産性を向上させる。

（7）事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期 2024年3月

終了時期 2025年3月